

## 弘前市食品ロス削減推進計画素案への意見等について

## 1. 意見等照会状況

## (1) 審議会委員

期間：7月12日（月）～9月30日（月）

意見等：2委員から20件以上

## (2) 庁内各課

期間：7月15日（月）～8月31日（火）

意見等：4課から10件以上

## (3) 弘前市ごみ減量化・資源化の取組に関する協定締結団体

期間：8月2日（月）～9月30日（月）

意見等：4団体から10件以上

## 2. 主な意見等と対応状況

ページ	発信者	意見等	対応状況
p.1	委員	「食品ロス」とは、～であり、食品の生産、製造、販売、消費等の各段階において日常的に廃棄され、大量の食品ロスが発生しています。  ↓ 「食品ロスとは、～であり、我が国においては食品の生産、製造、販売、消費等の各段階において日常的に廃棄され、大量の食品ロスが発生しています。」	意見のとおり修正
p.1	関係団体	「食品ロス」とは、～ 同一文の中に食品ロスが2度出てくるので、ここは2文にした方がわかり易くなる。	意見のとおり修正
p.1 他	庁内	「3010運動」について、「3010（サンマルイチマル）運動」と表すことで読み方も分かるようにした方が親切ではないかと思えます。	意見を踏まえ修正

p.5	庁内	組成分析調査の結果によると ↓ 組成分析調査によると	意見のとおり修正
p.6 グラフ	委員	「未使用食品、食べ残し」と「調理くず」の割合を記載してはどうでしょうか。 また、「調理くず」は食品ロスに含まれない旨を注意書き等で記載してはどうでしょうか。	意見を踏まえ注意書き追加
p.7	関係機関	日本の食品ロスがわかり易くグラフになっているので、同じように市もグラフ表記されると比較がしやすい。	意見を踏まえグラフを追加
p.8	委員	グラフの表題を記載すべきではないでしょうか。 例 食品ロスの認知度（2018（H30））	意見を踏まえ表題追加
p.8	委員	グラフの表題を記載すべきではないでしょうか。 例 実施できそうな食品ロス対策	意見を踏まえ表題追加
p.10	委員	市の未使用食品の内訳 ↓ 市の家庭系未使用食品の内訳	意見のとおり修正
p.11	委員	食品ロスを認知して ↓ 食品ロス問題を認知して	意見のとおり修正 （本文の記載と整合）
p.12,13	委員	表に表題又は項目名を記載してはどうでしょうか。 （1）表題例「市民に求められる行動例」 項目名例「対象事業者 求められる行動例」	意見を踏まえ表題追加
p.13,16	庁内	スターカットの説明と写真も掲載してはどうか。	意見を踏まえ説明と写真を追加

p.13	関係団体	<p>やむを得ず生ごみとして排出しなければならない場合でも、消滅型生ごみ処理ボックス「<u>ミニ・キエーロ</u>」を活用するなど</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>やむを得ず生ごみとして排出しなければならない場合でも、消滅型生ごみ処理ボックス「<u>ミニ・キエーロ</u>」や生ごみ堆肥製造容器「<u>コンポスター</u>」を活用するなど</p>	意見のとおり修正
p.13,15	委員	<p>生ごみの<u>排出抑制</u></p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>生ごみの<u>減量化・資源化</u></p>	意見のとおり修正 (コンポスター追加及び p.17 (3) の記載内容との整合)
p.14	関係団体	持ち帰り容器による～とありますが、この持ち帰り容器は使い捨てる場合が多く、ごみを多くしかねないと考えられます。有料にしても環境にやさしい素材や自宅で利用できる容器にしてみてもどうでしょうか。	意見を踏まえ追加
p.17	委員	<p>市の未使用食品の中で特に多い</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p><u>家庭系食品ロス</u>の未使用食品の中で特に多い</p>	意見を踏まえ修正 (家庭系の未使用食品とわかるよう修正)
p.17	庁内	災害時備蓄食料を「食材」としてとらえるのは乱暴である。また、災害時用備蓄食料の有効活用は「フードバンクへの提供等」よりも「防災意識啓発」に係る内容が上位である。本記載を削除するか、「フードバンク活動へ提供するなど」を削除	意見を踏まえ、p.18 (6) 未利用食品を提供するための活動の支援の項へ移動
全般	委員	注釈を表す数字をもう少し大きくしてもらいたい。	意見のとおり修正

全般	関係団体	全般を通して読みづらいです。行間・文字間を少し開けてはどうでしょうか。	意見を踏まえ修正
その他	委員	推進施策として、食品ロスの削減に関して顕著な功績があると認められる者に対する表彰制度を加えてはどうでしょうか。	県の計画では、既存の「もったいない・あおもり賞」で表彰する旨を記載。市単独の表彰制度がないため、修正なし

### 3. その他修正

- ・前回の審議会での意見（年度目標の設定やグラム単位での分かりやすい表記）を踏まえ、本市の目標を修正（p.11）
- 目標設定を食品ロス割合（家庭系・事業系）から、食品ロス量（1人1日当たり）に修正
- 国の目標である2000（平成12）年度比で2030（令和12）年度までに半減について、2018（平成30）年度と比較した減少幅（約18%）に近づけるよう、現在の市の食品ロス量（1人1日当たり）の推計値142gから約20%減となる、114gを目標値として設定
- 段階的に減らしていくため、中間目標年度（2026（令和8）年度）を設定